

# 12

中央会月刊誌



# 中小企業かごしま

2025 第846号

■ 特集：鹿児島県中小企業団体中央会創立70周年記念式典を開催!



たるみず千本イチョウ祭り



ここは、  
芋の  
酒の  
国。



華やかにして、美しき味わい。

産地呼称。  
それは、信頼の証です。

GI Satsuma



薩摩焼酎

「黒麹仕立て桜島」は、鹿児島県産さつま芋  
だけを使い、鹿児島県内で蒸留瓶詰めされた  
生粋の「薩摩焼酎」であることを公的機関  
より認証されています。



南薩産さつま芋仕込  
**桜島**  
さくらじま  
黒麹仕立て

「黒麹仕立て桜島」は、穫れ立ての  
南薩摩産さつま芋を黒麹で丹念に  
仕込み、芳醇な香りと深く濃い味わい  
へと仕上げた生粋の薩摩焼酎。  
焼き芋を思わせる香ばしさと、濃厚  
なトロリとした甘さと旨さを持つ、  
黒麹の特徴を存分に生かした本格  
芋焼酎です。

飲酒は20歳を過ぎてから。飲酒運転は絶対にやめましょう。妊娠中や授乳期の飲酒はお控え  
ください。お酒は楽しく適量を。本坊酒造株式会社 本社/鹿児島市南栄3丁目27番地 TEL099-210-1210 www.hombo.co.jp

## CONTENTS

<b>特集</b> 鹿児島県中小企業団体中央会 創立70周年記念式典を開催 .....	2
<b>中央会の動き</b> .....	6
・ 地域別交流懇談会(川薩地区・大島地区・大隅地区)	
・ 令和7年度持続可能・事業継続研究会	
・ 令和7年度販路開拓セミナー	
・ 令和7年度小企業者組織化特別講習会	
<b>トピックス</b> .....	8
・ 令和7年秋の叙勲・褒章 ～鹿児島県組合関係の受章者～	
・ 第36回薩摩焼フェスタを開催 ～薩摩焼フェスタ実行委員会(鹿児島県薩摩焼協同組合内)～	
<b>コラム</b> .....	9
・ 中央会職員リレーコラム(第13回)	
<b>組合運営のスペシャリストを目指そう!</b> .....	10
～中小企業組合検定試験問題にチャレンジ～	
<b>業界情報</b> .....	12
令和7年10月 情報連絡員報告	
<b>倒産概況</b> .....	15
令和7年11月 鹿児島県内企業倒産概況	
<b>中央会関連主要行事予定</b> .....	16

ちかくにいるから、チカラになれる。



しま  
郷土のくらしを見つめる

**奄美信用組合**

理事長 手島 博久

奄美市名瀬港町1 2番2号 TEL0997-52-7111  
<https://www.amamishinkumi.co.jp>



ビジネスや観光の拠点に最適な立地で、癒しの空間を提供するシティホテル。料亭竹千代、ダイニング皇(ひめらぎ) 想鉄板 薩摩(そうさくてつぱん さつま)など 飲食施設も充実。



**ホテル・レクストン鹿児島**

<http://nisikawa.net/lexton/>

TEL.099・222・0505  
〒892-0844 鹿児島市山之口町4-20



Access Map



市電「高見馬場」電停下車 徒歩3分

# 鹿児島県中小企業団体中央会 創立70周年記念式典を開催！



12月8日、本会は、鹿児島市の城山ホテル鹿児島「ルビー」にて、創立70周年記念式典を開催しました。

開会にあたり、小正芳史会長は「本会は昭和30年12月8日の設立から70年の節目を迎えた。

この歩みは、鹿児島の地域経済とともに発展してきた歴史であり、戦後復興から今日に至るまで、組合と中小企業の連携によって新たな可能性を切り拓いた。

長年にわたる諸先輩方の努力と、関係各位のご支援に深く感謝申し上げます。

直近の5年間は、コロナ禍や自然災害の多発、国際情勢の不安定化、さらに人手不足・物価高騰など、企業を取り巻く環境は大きく変化し、より厳しさを増している。

そのような時代だからこそ、中小企業が互いに連携し支え合う意義が一層重要となっている。

本年2月には『鹿児島県中小企業会館』も竣工し、新たな支援拠点として業務を開始しており、創立70周年を契機に、『組合と共に明日を拓く中央会』の理念のもと、組合と共に歩んでいく考えであると式辞を述べました。

続いて、九州経済産業局 星野光明局長、株式会社商工組合中央金庫 牧野秀行取締役副会長、全国中小企業団体中央会 森洋会長（佐藤哲哉専務理事が代読）から来賓祝辞が寄せられた後、表彰式を行いました。



式辞を述べる小正会長



星野光明  
九州経済産業局長



牧野秀行  
商工中金取締役副会長



佐藤哲哉  
全中専務理事

# 栄えある受賞を心よりお慶び申し上げます

(順不同・敬称略)

## 九州経済産業局局長表彰

### 【優良組合】

鹿児島県運送事業協同組合連合会  
鹿児島県測量設計コンサルタント協同組合

### 【中央会功労者】

中間 幹夫（鹿児島県旅行業協同組合 理事長）

### 【優良組合青年部】

鹿児島県建設業青年部会



九州経済産業局局長表彰の皆様

## 鹿児島県知事表彰

### 【中小企業関係功労者】

山根 英司（総合物流協同組合 理事長）  
川原 英明（曾於市管工事業協同組合 理事長）



鹿児島県知事表彰の方々

## 全国中小企業団体中央会会長表彰

### 【優良組合】

西薩グリーンサンセット事業協同組合  
鹿児島個人タクシー事業協同組合

### 【組合功労者】

俣野 公宏（天神おつきや商店街振興組合 理事長）  
水淵 大作（鹿児島県自動車電装品整備商工組合 理事長）  
上原 充久（鹿児島県ビルリフォーム協同組合 理事長）

### 【優良組合青年部】

鹿児島県環境整備事業協同組合青年部会  
鹿児島県トラック協会青連会



全国中央会会長表彰 総代 濱田雄一郎 氏  
(西薩グリーンサンセット事業(協) 理事長)



全国中小企業団体中央会会長表彰の皆様

## 九州中小企業団体中央会連合会会長表彰

### 【優良組合】

中町コア・モール商店街振興組合  
 鹿児島県運動具小売商協同組合  
 始良市管工事業協同組合

### 【組合功労者】

二石 力 (鹿児島電気工事業協同組合 理事長)  
 谷口 伸一郎 (大隅建設協同組合 理事長)



九州中小企業団体中央会連合会会長表彰の皆様

## 鹿児島県中小企業団体中央会会長感謝状(中央会役員功労者)

副会長 有馬 純隆 (平成 26 年 5 月～ 11 年間)  
 (鹿児島県素材生産業協同組合連合会 会長)  
 理事 松崎 秀雄 (平成 24 年 5 月～ 13 年間)  
 (鹿児島県コンクリート製品協同組合 理事長)  
 理事 中原 浩一 (平成 26 年 5 月～ 11 年間)  
 (鹿児島県澱粉協同組合連合会 会長)  
 理事 市坪 孝志 (平成 26 年 5 月～ 11 年間)  
 (鹿児島県橋梁構造物塗装協同組合 理事長)



鹿児島県中小企業団体中央会会長感謝状  
 中央会役員功労者の皆様

## 鹿児島県信用保証協会にお気軽にご相談ください!

鹿児島県信用保証協会は、資金調達をサポートする公的な保証人です!

**金融**  
支援

**創業**  
支援

**経営**  
支援

**事業承継**  
支援



【お問合せ先 保証部 ☎099-223-0271 経営支援部 ☎099-223-0274】



一步を踏み出す力になりたい

**鹿児島県信用保証協会**

詳しくはホームページをご確認ください。  
<https://www.kagoshima-cgc.or.jp>

鹿児島県信用保証協会

検索

HP▶



明るい未来が  
 みてきた

つながりの強さで、地域の輝く未来をつくる。

地域・企業・人がつながれば、

地元の未来は、もっと明るく変わるはず。

話せる、頼れる、なんぎんです。

話せるところ 頼れるところ

**南日本銀行**

記念式典終了後、記念講演を「アメジスト」にて行いました。

講師にオフィス安川 代表の安川周作氏（株式会社島津興業元専務取締役）をお招きし、「日本の産業革命と薩摩～先人に学ぶ経営術～」と題してご講演いただきました。

安川氏は「島津家が700年もの長きにわたり存続し得た背景には、ぶれない家訓（行動指針）、知識・学習を重んじる組織文化、人格を重視した人材登用といったビジネスの世界にも通ずる組織を永続させるために重要な哲学がある。島津家と薩摩藩のストーリーは、決して過去の歴史物語ではなく、現代の経営者が直面する複雑で不確実な課題を乗り越えるためのヒントが隠れている、普遍的な実践知の宝庫である」と述べられました。



講師の安川周作氏



記念講演の様子

続いて、記念祝賀会を「クリスタルガーデン」にて行い、来賓・組合関係者ら約160人が出席しました。小正会長の挨拶の後、鹿児島県 塩田康一知事（木村仁士商工労働水産部次長が代読）、鹿児島県議会 日高滋議長、鹿児島市 下鶴隆央市長から祝辞が寄せられ、日本銀行鹿児島支店 矢野正康支店長の乾杯により開宴しました。

アトラクションでは鹿児島にゆかりのある満田昭人氏（ピアニスト／作曲家）、吉澤レイモンド武尊氏（サクソ）、EMILY氏（シンガー）による特別演奏が披露され、会場は終始、創立70周年を祝う和やかな雰囲気になりました。

最後に鹿児島市議会 川越桂路議長による万歳三唱により、盛会のうちに終了しました。



記念祝賀会の様子



会場を盛り上げたアトラクション



組合関係者及び関係機関の皆様の温かいご支援のお陰をもちまして、創立70周年を迎え、式典を無事終了することができ、心から感謝申し上げます。現在、70周年記念誌を電子版にて作成中です。完成後、本会ホームページにて掲載予定ですので、あらためてご案内いたします。

## 地域別交流懇談会を開催（川薩地区・大島地区・大隅地区）

11月5日に川薩地区、11月18日に大島地区、11月26日に大隅地区において、地域別交流懇談会を開催しました。

講師に桃木野総合法律事務所 代表弁護士の桃木野聡氏をお招きし、「適正な価格転嫁実現のための『改正下請法』について」と題してご講演いただきました。

桃木野氏は、「令和8年1月から施行される改正下請法（取適法）は、価格協議の未実施や手形払いの禁止など、中小事業者が不利益を被らないための保護策が大幅に強化される。特に“十分な協議プロセスがあったかどうか”が今後の取引適正化の重要なポイントとなる。」と述べ、判例を踏まえた具体的な注意点を分かりやすく解説されました。その後、中央会職員より生産性向上のための中小企業向けの補助金である「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」「中小企業省力化投資補助金」について説明を行い、最後に各組合における人材確保の状況や価格転嫁の実情、業界特有の課題等について活発な意見交換会が行われました。

参加者は、講演内容に加え、補助金制度の説明や意見交換会を通じて、自社の取引適正化の取り組みや生産性向上に向けた設備投資の必要性を改めて認識する良い機会となりました。



地域別交流懇談会（大島地区）の様子

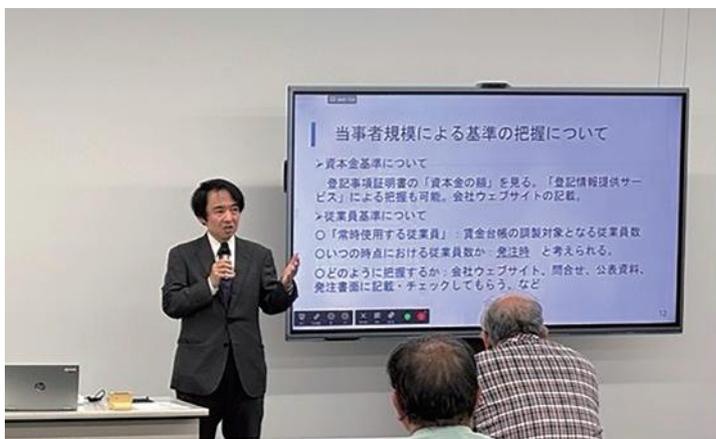
## 適正な価格転嫁のために中小企業が知っておくべきこと ～令和7年度連携強化指導事業（持続可能・事業継続）研究会開催～

11月11日、かごしま Biz ホールにおいて、持続可能・事業継続研究会を開催しました。

講師に、弁護士法人萩原 鹿児島シティ法律事務所 代表弁護士の萩原隆志氏をお招きし、「適正な価格転嫁のために中小企業が知っておくべきこと～令和8年1月、下請法は取適法（とりてきほう）へ～」と題してご講演いただきました。

萩原氏は「『取適法』は、中小企業にとって単なる遵守すべき法律ではなく、自社の権利を行使し、公正な取引状況を勝ち取るための強力な『武器』である。中小企業は『下請け』という受け身の意識から脱却すると共に、価格交渉や契約管理を企業一体となって取り組むことが大切である。」と述べ、改正の背景や概要について解説しました。

参加者は、法改正の実務上のポイント等について知見を深めることができた様子でした。



研究会の様子

## ムダを省いて営業力を高める最先端ツール活用法 ～販路開拓セミナー開催～

11月21日、かごしま Biz ホールにおいて、販路開拓セミナーを開催しました。

講師に、株式会社 BuzzCreate 代表取締役の小屋真伍氏をお招きし、「ムダを省いて営業力を高める最先端ツール活用法」と題してご講演いただきました。

セミナーでは、人材不足や採用コストの高騰といった構造的課題に直面する企業に対し、生成 AI 等のデジタルツールを活用して業務の効率化を図り、重要な業務へ注力する時間を最大化することの重要性が示されました。また、提案資料や議事録の作成、商談先のリサーチ業務等、具体的な生成 AI の活用方法についても解説がありました。

参加者は、具体的な業務効率化の事例に触れることで、自身の業務の見直しや改善を図る良い機会となった様子でした。



セミナーの様子

## 罰ゲーム化する管理職／小規模な企業でもできる管理職の確保方法 ～令和7年度小企業者組織化特別講習会～

11月27日、かごしま Biz ホールにおいて、令和7年度小企業者組織化特別講習会を開催しました。

講師に、株式会社パーソル総合研究所 主席研究員 執行役員シンクタンク本部長の小林祐児氏をお招きし、「罰ゲーム化する管理職～小規模な企業でもできる管理職の確保方法～」と題してご講演いただきました。

小林氏は『罰ゲーム化』を含む管理職問題の解決は、一朝一夕に成し遂げられるものではない。しかし、これまで無自覚であった組織の構造的な課題に目を向け、今日からでも始められる小さな一歩を踏み出すことこそが、企業の未来を創る上で最も重要な変革の始まりとなる。」と述べました。

参加者は、講師が唱える管理職の罰ゲーム化の現状について、非常に共感しており、管理職が減少する現状を踏まえ、自社が実施可能な対策を学んだ様子でした。



※資料は講師より提供



講習会の様子

## 令和7年秋の叙勲・褒章 ～鹿児島県組合関係の受章者～

令和7年秋の叙勲・褒章受章者が発表され、本県の組合関係では以下の方々が受章の栄に浴されました。

### 祝 本県組合関係の受章者

旭日小綬章	坪水 徳郎 氏（鹿児島県味噌醤油工業協同組合 前理事長）
瑞宝単光章	山崎 洋 氏（鹿児島県防水工事業協同組合理事長）
	原田 正人 氏（鹿児島県畳工業組合理事）
藍綬褒章	岩重 昌勝 氏（鹿児島県印刷工業組合理事長）
黄綬褒章	野元 達美 氏（鹿児島県造船協同組合理事長）
	春田 勝俊 氏（出水建設業協同組合理事長）

## 第36回薩摩焼フェスタを開催 ～薩摩焼フェスタ実行委員会（鹿児島県薩摩焼協同組合内）～

12月3日から12月7日の5日間、鹿児島市の「カクイックス交流センター」において、第36回薩摩焼フェスタ（主催：薩摩焼フェスタ実行委員会）が開催され、県内各地から25の窯元が出展し、器や茶器等の展示・販売が行われました。

本年は、「心をつなぐ、焼酎と薩摩焼の饗宴 ～焼酎を楽しむ薩摩焼～ 焼酎ソーダ割カップと豆皿」をテーマに掲げ、幅広い世代に焼酎文化を通して薩摩焼をより身近に感じてもらうことを目的に開催されました。

鹿児島県薩摩焼協同組合の岩元鐘平 理事長は「焼酎を楽しむ器を通じて、薩摩焼の新しい魅力を発信し、幅広い世代に焼酎文化とものづくりの奥深さを感じていただきたい」と述べました。

その他、ロクロ、絵付けの実演と上絵付け体験やお楽しみ抽選会他、オカリナミニ演奏会も行われました。

来場者は作品を手に取りながら職人との会話や体験型イベントを楽しみ、和やかな雰囲気の中で薩摩焼の魅力を満喫していました。



「焼酎ソーダ割カップと豆皿」



展示即売会の様子

身近な出来事を話題にした中央会職員リレーコラムを定期的に掲載いたします。



連携情報課  
主事 藤元 啓太  
好きな芸能人：仲里依紗

スポーツ観戦が趣味であり、推しのチームや選手の経過や結果に一喜一憂する生活を送っております。そのような中、最近は一つステージが上がり、「推しスタジアム」ができました。

私の中のNo.1 スタジアムは、サッカー・プレミアリーグマンチェスター・ユナイテッドの本拠地『オールド・トラフォード』です。スタジアムの構造、スタンドの配置や近さなど、ありとあらゆる要素が整っていますが、何といってもあの美しく映えた緑色のピッチです（なぜか私の眼には、ココが一番キレイに見えます）。

また、歴史と伝統があり、多くの名勝負や名場面を生み出してきたことから「夢の劇場」という愛称も付いている素晴らしい場所です。自分の脚で歩けるうちに、一度は行くことをここで宣言させていただきます！

ちなみに、マンチェスター・ユナイテッドは推しチームでもなければ、推し選手もいません。（笑）

現在、鹿児島ではサッカースタジアムの整備が計画されていますが、魅力に溢れ毎日でも通いたくなるような「鹿児島版 夢の劇場」の誕生を期待しています！



その印刷に高付加価値を。

IMPACT.P の EASTASAH  
PRINTING COMPANY

〒891-0122 鹿児島市南栄3丁目30-7  
TEL.099-266-5522 FAX.099-266-5523 <https://eastasahi.com>

個人旅行から団体旅行までお気軽にご相談ください



近畿日本ツーリスト株式会社 鹿児島支店

支店長 藤本 邦夫

〒892-0828 鹿児島市金生町 4-10 アーバンスクエア鹿児島ビル 3階

TEL : 099-223-3205 FAX : 099-239-8159

(平日 10:00~17:00 土日祝休み)



次の文章は、中小企業基本法からの抜粋である。文中の  
□ イ □ ～ □ 又 □ に語群①～⑳の中から正しいものを選び、その番号を解答用紙の解答欄に記入しなさい。

(解答はP16に記載)

### (中小企業者の範囲及び用語の定義)

第二条 この法律に基づいて講ずる国の施策の対象とする中小企業者は、おおむね次の各号に掲げるものとし、その範囲は、これらの施策が次条の基本理念の実現を図るため効率的に実施されるように施策ごとに定めるものとする。

- 一．資本金の額又は出資の総額が三億円以下の会社並びに常時使用する従業員の数が □ イ □ 以下の会社及び □ ロ □ であつて、製造業、建設業、運輸業その他の業種（次号から第四号までに掲げる業種を除く。）に属する事業を主たる事業として営むもの
  - 二．資本金の額又は出資の総額が一億円以下の会社並びに常時使用する従業員の数が □ ハ □ 以下の会社及び □ ロ □ であつて、□ ニ □ に属する事業を主たる事業として営むもの
  - 三．資本金の額又は出資の総額が □ ホ □ 以下の会社並びに常時使用する従業員の数が □ ハ □ 以下の会社及び □ ロ □ であつて、サービス業に属する事業を主たる事業として営むもの
  - 四．資本金の額又は出資の総額が五千万円以下の会社並びに常時使用する従業員の数が □ ヘ □ 以下の会社及び □ ロ □ であつて、□ ト □ に属する事業を主たる事業として営むもの
- 2 この法律において「経営の革新」とは、□ チ □ の開発又は生産、新役務の開発又は提供、商品の新たな生産又は販売の方式の導入、役務の新たな提供の方式の導入、新たな □ リ □ の導入その他の新たな □ 又 □ を行うことにより、その経営の相当程度の向上を図ることをいう。
- 3 この法律において「創造的な事業活動」とは、経営の革新又は創業の対象となる事業活動のうち、著しい新規性を有する技術又は著しく創造的な □ リ □ を活用したものをいう。
- 4 この法律において「経営資源」とは、設備、技術、個人の有する知識及び技能その他の □ 又 □ に活用される資源をいう。

### 【語群】

- ①十人      ②百人      ③事業管理方法      ④五百人      ⑤五千万円      ⑥事業活動      ⑦小売業  
⑧経営管理方法      ⑨団体      ⑩三百人      ⑪三千万円      ⑫卸売業      ⑬新サービス      ⑭五十人  
⑮二百人      ⑯経営活動      ⑰新商品      ⑱農業      ⑲不動産業      ⑳個人

# 中央会 共済制度をご活用ください！

中央会では、中小企業の経営者や従業員の福祉向上のための各種共済制度を実施しております。

経営者・役員・従業員とそこご家族の安心の保障を準備するために中央会の共済制度をご活用ください。

従業員のための  
退職金準備に

## 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、  
安定した退職金準備が  
できる共済制度です。

経営者・従業員のための  
万一の保障

## 団体扱生命保険

☆オーナーズプラン

経営者の

各種リスクマネジメントのために

☆パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの  
保障準備をサポート

団体扱※(月払)の場合、  
一般扱(口座振替扱月払等)で  
ご契約いただくよりも、  
保険料が割安になります！

業務上の災害の備えに

## 業務災害補償保険

事業活動にかかわる  
従業員さまの労災事故などのリスクを  
カバーする保険です。

病気やケガで働けなく  
なったときのために

## 所得補償保険

病気やケガによる  
入院・自宅療養により  
働けなくなった場合に、  
サポートする保険です。



組合と共に明日を拓く中央会

鹿児島県中小企業団体中央会

(総務企画課)

TEL : 099-222-9258 FAX : 099-225-2904

※団体扱とは、鹿児島県中小企業団体中央会が団体扱としてお申込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して各保険会社へ払い込む取り扱いのことです。一部対象とならない商品・契約がありますので、詳細はお問い合わせください。

# 鹿児島県内の景況について

## 令和7年10月

令和7年10月期における鹿児島県内45組合(傘下組合員数4,160社)の景況は次のとおり。

### 【前月比】

「売上高」が6ポイント、「在庫数量」が2ポイント悪化するなど、全体的にマイナス水準であり、厳しい環境が続いている。

漬物・鯉節製造業や木材・木製品を中心に原材料や資材が不足しており、積極的な販売活動ができず、売上不振に陥っている様子がうかがえる。

### 【DI 値 前月比】

	前月	今月	比較結果
	令和7年9月	令和7年10月	
業界の景況	-13	-12	➡
売上高	-5	-11	⬇
在庫数量	-5	-7	⬇
販売価格	8	10	➡
取引条件	-4	-5	⬇
収益状況	-16	-13	➡
資金繰り	-11	-11	➡
設備操業度	-6	-5	➡
雇用人員	-10	-9	➡

### 【前年同月比】

「業界の景況」が6ポイント、「売上高」が5ポイントそれぞれ改善したが、「取引条件」「雇用人数」が3ポイント悪化するなど、依然として低い水準である。

人手不足に加え、人件費の高騰が進み、景況、売上高改善の実感を伴いにくい状況に陥っている。

### 【DI 値 前年同月比】

	前年	今月	比較結果
	令和6年10月	令和7年10月	
業界の景況	-18	-12	↗
売上高	-16	-11	↗
在庫数量	-4	-7	⬇
販売価格	10	10	➡
取引条件	-2	-5	⬇
収益状況	-16	-13	➡
資金繰り	-10	-11	⬇
設備操業度	-1	-5	⬇
雇用人員	-6	-9	⬇

※比較結果(数値の範囲)

▲ = +10以上   
 ▶ = +5 ~ +9   
 ➡ = 0 ~ +4   
 ⬇ = -9 ~ -1   
 ▼ = -10以下

DI 値とは、前月又は前年同月から「好転・増加」したとする回答数から「悪化・減少」したとする回答数を差し引いた値です。

## 製 造 業

### 【食料品（味噌醤油製造業）】

ほぼ昨年並みの売り上げで推移している。11月から鹿児島県下での最低賃金が時給1,026円になり、初の1,000円台に達した。そのことが、現在原材料高に喘いでいる中小零細企業に対して、雇用労働環境や生産性を含めた経営環境に年末の最需要期以降どのような影響を与えるのか、注視しなければならない。

### 【食料品（酒類製造業）】

(令和7年10月分データ) (単位:kℓ・%)

区 分	R6.10	R7.10	前年同月比	
製成数量	18,406.2	16,279.9	88.4%	
移出 数量	県内課税	2,736.2	2,409.0	88.0%
	県外課税	4,139.6	4,506.9	108.9%
	県外未納税	2,339.9	1,834.0	78.4%
在庫数量	194,592.8	191,346.7	98.3%	

### 【食料品（漬物製造業）】

原料不足が深刻化している。生産調整を余儀なくされ

ており、積極的な売込みができない店舗や休売状態の店舗がある。外国人労働力により、人手は足りているが、10年・20年先の労働力のシミュレーションが必要である。

### 【食料品（蒲鉾製造業）】

業界紙によると、1月から8月の水産練り製品は13%上昇した。要因としては、食材価格高騰の中、価格が比較的安定した手軽なたんぱく源として需要が伸びたことがあげられる。11月15日は全国的な「蒲鉾の日」であり、鹿児島県はイベントを行う予定である。気候も涼しくなり、食欲の秋でもあるので、練り製品の売上が少しでも上がってほしい。また、量販店等のお歳暮やふるさと納税の返礼品としても期待している。

### 【食料品（鯉節製造業）】

10月も残暑が厳しく、消費量が伸び悩んでおり、カツオの相場だけが徐々に上がっている。また、鯖類も高騰しており、厳しい状況が続いている。原材料不足に陥っており、業界全体が伸び悩んでいる。

### 【食料品（菓子製造業）】

ハロウィン等のイベントもあり、洋菓子店だけではなく各店工夫した販売をしていた。また、従業員不足が続いており、営業時間の見直しなどで工夫をしているところもある。

### 【食料品（茶製造業）】

共販実績について前年度売上対比は 172.8%（前年同月売上対比 7,386.1%）となり、九州の交換会で前年を大きく上回る売上を達成した。また、前年同月比では飛躍的な伸びを記録した。

### 【大島紬織物製造業】

商品価格上昇により、厳しい状況である。

### 【本場大島紬織物製造業】

検査反数は 15%減少であった。来年 2 月の地元催事に期待したい。

### 【木材・木製品】

木材・住宅産業界は需要低迷から脱しきれず、従来商況への回復の兆しすら見えない。原木丸太及び製材製品の入荷も激減している。さらに、販売価格も前年比で大幅に低下したため、関係業界全体で困惑・疲弊しており、業種転換もしくは事業縮小して生き残り策を講じているとの情報も聞かれるほどの有様である。

### 【木材・木製品】

鹿児島県の 8 月分の新設住宅着工戸数は、409 戸で前年同月比 59%、うち木造は、368 戸で同 77%となった。木造率は 90%と 4 月からの改正建築基準法の施行（4 号特例の対象縮小）に伴う駆け込み需要の反動減もようやく落ち着いてきたと思われるが、減少した。県産スギ丸太 4 m 中目材の 9 月の価格は、C

材丸太の価格が弱含みで若干下げてきており、前年同月比 95%となった。一方、スギ製品の柱角の 9 月の価格は、前年同月比 100%であり、KD 材は同 103%と昨年と比べてほぼ同額となった。製材所はわずかに原木が安くなり、製品が高騰してきたものの、新設住宅着工戸数が例年になく減少しており、非常に厳しい環境となっている。

### 【生コン製造業】

出荷量は 83,461m<sup>3</sup>で対前年比 85.9%となった。官公需は 44,233m<sup>3</sup>で対前年比 88.4%、民需は 39,228m<sup>3</sup>で対前年比 83.3%となった。対前年比で、官公需・民需合計では 7 地域が増加し、増加率の大きい順に宮之城 51.8%、南薩 47.9%、南隅 40.1%となっている。一方、11 地域が減少し、減少率の大きい順に種子島 68.3%、串木野 33.7%、出水 30.6%となっている。鹿児島地区は、対前年比で官公需 89.0%、民需 79.9%、官公需・民需合計で 82.4%となっている。

### 【コンクリート製品製造業】

10 月度の出荷量は、5,655 トンの前年度同月比 89.6%となった。出荷量は大隅地区、熊本地区にて前年度同月比を上回り、他地区は前年度同月比にて同等もしくは下回った。鹿児島地区、南薩地区においては、ここ数年、出荷数量が他地区に比べて大きく減少している傾向が見受けられ、今後の発注量増に期待したい。

### 【鉄鋼・金属（機械金属工業）】

11 月から年明けの手持ち工事量が非常に少ない。受注案件や問い合わせも来年 4 月以降の話ばかりで、受注量の回復はしばらく見込めない状況である。

## 非 製 造 業

### 【水産物卸売業】

対前年同月比で数量 137.4%、金額 130.4%、単価 95.0%であり、仲卸取引では数量 99.0%、金額 109.9%、単価 110.9%となった。対前月比は数量 167.1%、金額 121.7%、単価 72.9%であり、仲卸取引では数量 89.3%、金額 94.1%、単価 105.3%となった。漁獲量が増加しているのは、カツオが非常に増えたことが要因である。しかし、アサリなどの貝類は、昨年と比較すると減少しており、コスト面の高騰も相まって、仲卸組合全体の利益が上がっているとは言えない。11 月は農林水産省が薦める「いい魚の日」とタイアップしたイベント強化月間であり、全国各地や鹿児島魚類市場で市場祭りが開催される。今後も魚食普及を図っていく。

### 【燃料小売業（LP ガス協会）】

11 月積みサウジアラムコ産の液化石油ガスはプロパン 475 ドル（前月比マイナス 20）、石油化学原

料のボタンが 460 ドル（前月比マイナス 15）で前月に続き下がった。LP ガスは需要期に向かうも極東は気候が温暖であり、供給は OPEC プラス増産で潤沢である。米国市場は穀物乾燥用の需要期に入り、輸出は回復傾向で高水準になっている。

### 【中古自動車販売業】

10 月も来店が少なく厳しい状況は変わらないようである。10 月から 11 月に実施されるオータムキャンペーンに併せてテレビ CM（民放 4 局）を放送し、販売促進を図っている。また、10 月は「古物商管理者講習会」「JU テントリ」「M & A や事業承継」等の講習会を開催し、86 名が参加するなど自己研鑽を図った。

### 【農業機械小売業】

米価の農家手取りが上昇している。

### 【石油販売業】

懸案の「ガソリン税旧暫定税率の年内廃止法案」は、

与野党合意で11月の臨時国会で成立公算の運びとなった。石油小売業界においては、厳しい在庫評価の懸念材料が待ち受けており戦々恐々の状態である。一方、冬場の季節商品である灯油シーズンを迎え期待感もある。

### 【鮮魚小売業】

魚の入荷は種類により少なく、仕入れ値は高くなっているが、物価高で販売価格は上げられない。サバもおいしい時期であるが、高値で状況は変わらない。

### 【商店街（始良市）】

国道通行止めにより、商店街が抜け道として利用されている。交通量が極端に増えたことで、渋滞を懸念して来店を避けるなど、各店舗の常連客の来店に影響を及ぼしている。

### 【商店街（鹿児島市）】

初商から引き続き盛り上がり欠ける商戦となっている。日経平均価格が5万円台になり、政府は経済政策を次々に実施しているため、商店街の各店舗は期待している。また、隣接する商業施設と協議を重ね、県内商店街初の連携型BCP計画を策定し、九州経済産業局より申請・受理された。11月の商業施設主催の防災訓練には、本組合も参加し意識の向上や醸成に努める。今後は、防災マップ作成に着手する予定であり、先進的に活動していく。

### 【サービス業（旅館業 / 県内）】

前年比約87.0%となった。秋季は落ち込み、秋の行楽シーズン後半になって、ようやく客足が回復しはじめた。宿泊客に喜んでもらうよう、受入れ対応にさらに努力している。年末年始の客足に期待したい。

### 【測量設計業】

物価上昇が続いており、設備投資・人材投資・大型借入は早期に決断し、実行していく必要がある。

### 【旅行業】

貸切バスや宿泊費が高騰しており、団体の予約が少ない状況である。

### 【建築設計監理業】

10月の公共団体等の入札状況は、件数で35件程度、契約金額で約1億1,500万円程度であり、前年同月（33件、約1億1,000万円）と比較すると、件数・契約金額ともほぼ変わらない状況であった。また、9月の新設住宅着工戸数は679戸で、対前年同月比（699戸）は2.86%減少に止まったが、今年度に入ってから、対前年度比は6ヶ月連続で減少しており、低水準の状況に変わりはない。

### 【自動車分解整備・車体整備業】

10月は中旬位までは忙しい日があったが、後半の車検台数に伸びがなく昨年同様であった。段々寒く

なるので、車のバッテリー上がり等の注意が必要である。

### 【電気工事業】

全国的にLED照明器具の発注増加があり、照明器具の納品が大幅に遅れる事態が発生している。鹿児島でも顕著に表れており、工期に間に合うか不安視している。材料・機器の価格高騰が続いており、見積・受注活動にも影響が出ている。

### 【造園工事業】

10月のこの時期は、例年どおり公共工事（道路草刈り、公園草刈り、街路樹剪定等）や民間・個人宅の草刈り業務及び夏季の最盛期処理もあり、業務量が多く多忙な日々であった。例年だと、台風被害の処理に非常に忙しい時期でもあるが、今年は大きな台風の影響が無かったので通常業務をこなしていった。

### 【管工事業】

今年度上半期の住宅着工戸数が前年度マイナス26.5%と落ち込みが激しい。過去最低だった昨年度の戸数を下回ると予想されることから、引き続き厳しい経営を強いられるものと予想される。

### 【建設業（鹿児島市）】

引き続き、建設資材や燃料費等の高止まりに加え、人件費や下請け単価、金利の上昇などが建設業の経営を圧迫しており、適正な利潤の確保が困難となっている。特に、格付下位の企業においては、公共工事の減少等により、事業縮小や廃業、吸収合併などの動きが見受けられる。また、熟練技術者の不足や新規入職者など人材の確保が課題となっている。

### 【貨物自動車運送業】

県下161運送事業者の燃料の購買動向は、前月と比較して、109.95%と増加した。また、前年同月と比較して93.53%と減少した。

### 【運輸業（個人タクシー）】

タクシー需給はやや緩やかな状況になってきた。経済においては、物価高騰がどのように影響するか不安なところもある。新政権の活発経済に期待するところである。

### 【運輸・倉庫業】

車輻費やタイヤ代、人件費などのコストが増加し、荷主へ運賃値上げを要請しているが、フェリー料金分の値上げまではできていない。例年、10月の物量は落ち込む傾向にあり、特に野菜の出荷がずれこんで物量が少なかった。卵の出荷量も今年初めの鳥インフルエンザの影響により、例年と比べて少ない。

# 令和7年11月 鹿児島県内企業倒産概況

(負債額 1,000 万円以上・法的整理のみ)  
 (株)帝国データバンク 鹿児島支店

件数 8 件 負債総額 6 億 7,600 万円

〔件数〕 前年同月比横ばい 〔負債総額〕 前年同月比 92.2%減

## ポイント

～前年同月比で負債総額が減少～

◆倒産件数は 8 件で前年同月比横ばい、前月比 1 件 (11.1%) 減。令和 7 年の累計倒産件数は 75 件 (前年 54 件) で、前年を 21 件上回った。

◆負債総額は 6 億 7,600 万円で前年同月比 79 億 5,000 万円 (92.2%) 減、前月比 20 億 4,600 万円 (75.2%) 減。令和 7 年の累計負債総額は 149 億 2,200 万円 (前年 175 億 7,800 万円) で前年を 26 億 5,600 万円下回った。



## 【今後の見通し】

倒産件数は 12 月を残した 11 ヶ月累計段階において直近 5 年で最多となり、倒産件数の増加がより鮮明となった。負債額 5 億円以上の倒産は無く負債総額は前年よりも減少したが、販売不振を要因とした不況型倒産が 8 件にのぼり、中でも小売業やサービス業など個人向け事業での厳しい経営環境がうかがえる。

国内の経済環境では内需主導で緩やかな回復が

続いているが、日本銀行による追加利上げ予想や利上げによって円安が加速すると見込まれている為替の影響など、景気後退の懸念は拭えない。足下では、物価高による影響が長引き、家計負担も高水準で推移している。企業経営においても物価高の影響が長期化し、収益悪化も顕在化してきており、引き続き倒産の発生状況には注視していく必要がある。

## 令和7年11月 主な企業倒産状況 (法的整理のみ)

企業名	業種	負債総額 (百万円)	資本金 (千円)	所在地	態様	備考
(株)C	スポーツ用品卸	300	10,000	鹿児島市	破産	
M(株)	解体工事	140	10,000	大隅地区	破産	
(株)A	農業	68	31,500	中薩地区	破産	
(有)H	広告代理	45	100	鹿児島市	破産	新型コロナウイルス関連
(株)S	飲食店	40	100	鹿児島市	破産	新型コロナウイルス関連
(株)F	飲食店	35	2,000	北薩地区	破産	新型コロナウイルス関連
(株)S	土工・コンクリート工事	30	1,000	霧島・始良地区	破産	新型コロナウイルス関連・物価高
(株)A	農業	18	600	中薩地区	破産	

※主因別は「販売不振」8 件

中央会年始会

日時 令和8年1月6日(火) 10:00～  
 場所 鹿児島サンロイヤルホテル  
 「太陽の間」  
 参加料 5,000円  
 ☆お問い合わせは総務企画課まで。

特定地域づくり事業協同組合  
シンポジウム

テーマ 今年度設立事例から考える！  
 ～地域おこし協力隊OBによる  
 特定地域づくり事業協同組合  
 の運営～  
 日時 令和8年1月15日(木)  
 14時20分～17時20分  
 場所 鹿児島サンロイヤルホテル  
 「エトワール」  
 参加費 無料  
 (ただし、交流会参加費は6,000円)  
 ☆お問い合わせは連携情報課まで

P10 組合運営のスペシャリストを目指そう！  
 ～中小企業組合士試験問題にチャレンジ～の解答

イ	ロ	ハ	ニ	ホ
⑩	⑳	㉒	㉔	㉕
へ	ト	チ	リ	ヌ
⑭	⑦	⑰	⑧	⑥



表紙・本文中で登場する  
 ぐりぶー&さくらとその子供達は  
 鹿児島県のPRキャラクターです♪

©鹿児島県ぐりぶー #811

今月の表紙

たるみず千本イチョウ祭り



[@垂水市観光協会]

鹿児島県垂水市を代表する秋の風物詩として親しまれているのが、「たるみずイチョウ祭り」です。園内には約1,200本のイチョウが植えられ、見頃になると一帯が黄金色に染まり、「黄金の楽園」の名にふさわしい絶景が広がります。昼は陽光に輝く黄金のじゅうたん、夜はライトアップが幻想的な雰囲気演出します。

このイチョウ園を30年以上かけて作り上げてきたのが、園主の中馬吉昭さんご夫婦です。東京出身の中馬さんは、奥様の故郷・垂水市の景色に心を奪われ、「この美しさを多くの人に伝えたい」と実家の山にイチョウを植え始めました。荒れた山を夫婦でコツコツと開墾育てた1,200本の木々は、今や垂水の秋を象徴する名所となっています。

自然の美しさと人の手のぬくもりが調和する「たるみずイチョウ祭り」ぜひこの機会に訪れてみてはいかがでしょうか。

令和8年1月

6日(火) 10:00～	中央会年始会 ※左記参照 鹿児島市「鹿児島サンロイヤルホテル」
15日(木) 14:20～	「特定地域づくり事業協同組合 シンポジウム」 ※左記参照 鹿児島市「鹿児島サンロイヤルホテル」
16日(金) 15:00～	第3回組合事務局講習会 「補助金申請に効くデータ活用術」 鹿児島市「ホテルレクストン鹿児島」
21日(水) 13:30～	組合自治監査講習会 「監事の役割と監査の方法」 鹿児島市「かごしまBizホール」
23日(金) 15:00～	外国人技能実習生受入組合連絡協議会 「地方の監理団体や受入企業が生き残るために～制度改正を見据えた外国人材定着に向けた取り組み～」 鹿児島市「かごしまBiz ホール」

令和8年2月

5日(木) 13:30～	組合決算講習会 「組合の決算実務について」 鹿児島市「かごしまBizホール」
13日(金) 14:00～	第4回組合事務局講習会 「最新!令和7年度補正予算・令和8年度補助金・助成金徹底活用セミナー」 鹿児島市「かごしまBizホール」

※各種都合により、変更になる場合は改めてご案内いたします。

お問い合わせ

鹿児島県中小企業団体中央会

鹿児島市城山町1番24号 鹿児島県中小企業会館2階

TEL:099-222-9258 FAX:099-225-2904  
 情報誌へのご意見・ご要望はこちらまで  
 magazine@satsuma.or.jp



# HAPPY DESIGN SURVEY

幸せデザインサーベイ

「幸せデザインサーベイ」は、商工中金の新サービスです。詳細については、<https://www.happydesignsurvey.com>をご覧ください。

幸せデザインサーベイは、会社の幸せを可視化します。

一緒に幸せな会社を創りましょう  
幸せが、企業の成長を起動する



人を思う。未来を思う。

## 商工中金

<https://www.shokochukin.co.jp/>

商工中金

検索



幸せに  
フォーカス

中小企業の幸せにフォーカスした商工中金独自の従業員向けアンケート調査です。



売上と幸せの  
関係性

幸せ指数の高い企業は、売上の成長率も高い傾向にあります。



WEB で簡単！

サーベイは、URL、QRコードから、WEBで簡単に受けられます。スマホにも対応しています。



従業員の  
本音が聞ける

個人情報を特定する質問がなく、従業員の本音を聞くことができます。



豊富な  
ソリューション

数値が悪くても大丈夫！豊富なソリューションにより、改善をサポートします。

## 鹿児島支店

# 099 (223) 4101

〒892-0847 鹿児島市西千石町17-24

## お役立てください



- ❖ 火災共済（地震危険補償特約）
- ❖ 休業対応応援共済
- ❖ 自動車事故費用共済（まごころ共済）
- ❖ 生命傷害共済
- ❖ 医療総合保障共済・傷害総合保障共済
- ❖ 自動車総合共済（MAP）



安心を明日につなぐ

### 鹿児島県火災共済協同組合

理事長 小正 芳史

〒892-0853 鹿児島市城山町1番24号

（鹿児島県中小企業会館3階）

TEL:099(225)4218 FAX:099(227)3595

全国中小企業団体中央会の  
「業務災害補償制度」と「ビジネス総合保険制度」で

# 事業活動リスクを 包括的にカバー します。

企業経営には多くのリスクが存在しています

- 労災訴訟のリスク
- 労務災害のリスク
- 事業休業のリスク
- 賠償責任のリスク
- 財物損害のリスク

災害や事故などをはじめ、様々なリスクへの  
備えが**企業経営への安心**につながります。

大好評

## 業務災害補償制度

新しい労災リスクから会員の皆様をお守りする  
業務災害補償制度の特徴

- 全国中小企業団体中央会のスケールメリットによる  
**割安な保険料水準**  
一般加入と比べ約半額の掛金水準
- 労災賠償に備える「**使用者賠償責任保険**」を標準セット
- 政府労災保険の給付を待たずに**保険金のお支払いが可能**  
政府労災保険への加入が必要です。(使用者賠償責任保  
険は給付決定後の支払いになります)
- 契約は無記名式。**短期労働者やパート・アルバイトも包括補償**
- 掛金は売上高と業種で算出**掛金は全額損金算入可能**

## ビジネス総合保険制度

事業活動を取り巻く様々なリスクから  
会員の皆様をお守りする  
ビジネス総合保険制度の特徴

- 全国中小企業団体中央会のスケールメリットによる  
**割安な保険料水準**
- 会員事業者を取り巻くリスクに対する補償のモレ・ダブリ  
を解消し、**一本化してご加入**
- 賠償責任(PL、リコール、情報漏えい、施設・事業遂行等)  
**リスクを総合的に補償**
- 事業休業補償により災害に遭った際の  
**事業継続のための資金を確保**
- 保健所指示などによる新型コロナウイルス感染症の**消毒  
費用および消毒に伴う営業休止にかかる損失を補償**

本内容は業務災害補償制度およびビジネス総合保険制度の概要を示したものです。実際の加入および詳細は引受保険会社の約款、パンフレット等に従います。

お問い合わせ先

鹿児島県中小企業団体中央会  
〒892-0853 鹿児島市城山町1番24号  
鹿児島県中小企業会館2F  
TEL: 099-222-9258 FAX: 099-225-2904

お見積り、ご加入手続きは引受保険会社にお問い合わせください。  
(\*募集覚書締結中央会になります。)

制度引受保険会社(制度参入順)

東京海上日動火災保険株式会社 損害保険ジャパン株式会社  
三井住友海上火災保険株式会社 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社  
共栄火災海上保険株式会社(令和4年7月より業務災害のみ)

制度運営

全国中小企業団体中央会

本広告は有限会社エヌ・エス・エイサーサービスによるものです。